

.....学校教育目標.....

「未来を拓く」

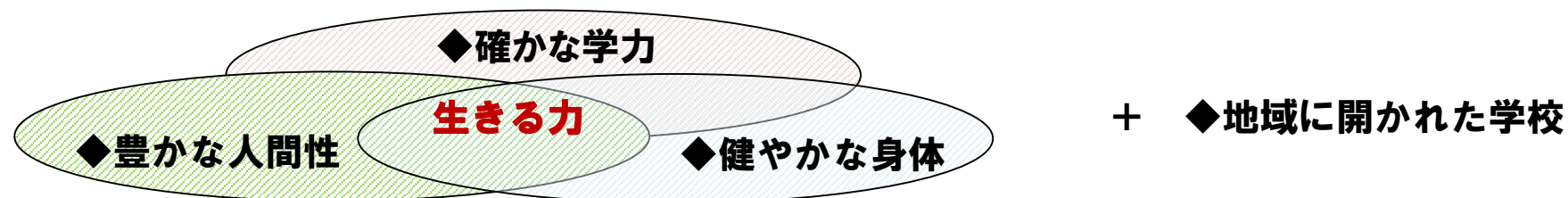
～キャリア教育をとおして～

●互いに認め合い、思いやる心豊かな生徒の育成

●主体的に学び、高め合う生徒の育成

～3つのキーワード～

つくる・つながる・発見する



◆確かな学力

① 自立を促すキャリア教育

・すべての教育活動をキャリア教育でつなぎ、「学ぶ意欲」や「将来」への興味・関心を高める教育をすすめます。

② わかる授業の工夫改善

- ・新学習指導要領の完全実施に備え、各教科で「主体的・対話的で深い学び」を研究します。
- ・授業のながれや姿勢を示す、「学びのプロセス」や「四つの共通実践」をすすめることで、主体的・効果的に参加できる授業に取り組みます。
- ・ICT機器の効果的活用を推進します。
- ・ユニバーサルデザインの視点を大切に授業づくりをすすめます。

③ 指導方法の工夫改善

・効果的な少人数指導や習熟度別指導を行います。
国語（1年）、数学（3年）、英語（2年）で実施

④ 授業アンケート・学力向上自己診断の実施

・分析した結果をもとに、より良い授業づくりに努めます。

⑤ 読書指導の充実

・朝読書、新聞の活用など、読書指導を推進し、学校図書館の効果的活用をすすめる各教科を通じて言語活動の充実を図ります。

◆豊かな人間性

① 基本的生活習慣の確立

・さわやかなあいさつや集団行動など、日々の生活の中で規律ある生徒集団を育てます。

② 開発的な生徒指導の推進

- ・生徒一人ひとりに対する受容と共感をとおして、共感的人間関係を構築し、すべての生徒の自己実現を図るための生徒指導をすすめます。
- ・生徒会活動を中心とする自治活動を活発化し、自他の存在を大切に、自らの力で活動しようとする生徒の育成をめざします。

③ 人権意識を高める実践

- ・「学校いじめ防止基本方針」を策定し、学校体制のもと、いじめ防止に努めます。
- ・人権教育と道徳教育の充実をめざし、共に認め合い、高め合う人間関係づくり、豊かな心の育成に努めます。
- ・自己肯定感・自己存在感を味わえる授業づくり、集団づくりをめざします。
- ・危機的状況に対応するために適切な援助希求行動や命の教育に取り組みます。
- ・人権意識を大切に指導を心がけます。

④ スクールカウンセラーの効果的活用

・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携を深め（生徒指導担当者、子ども支援コーディネーター、学年、養護教諭等）、生徒の状況把握、不適応生徒への対応・相談体制の充実を図ります。

⑤ クラブ活動の工夫・効率化

・「門真市部活動の在り方に関する方針」に則り、部活動の改善を図ります。

◆健やかな身体

① 健康・体力づくりをめざす

- ・体育・健康に関する活動を実践し、健康で安全な日常生活をおくるための指導を行います。
- ・食のバランス、朝食の摂取など、食教育を推進します。

② 家庭教育（保護者）との連携

- ・規則正しい生活習慣（睡眠時間確保・遅刻防止など）の定着を図ります。
- ・家庭学習の改善・充実を図ります。
- ・「学習のしかた」の共有を図ります。
- ・マナー・ルール・道徳性のさらなる育成をめざします。

◆地域に開かれた学校

① 地域との連携強化

- ・学校だよりや学校HPなどをとおして、教育活動や進路に関する情報発信を積極的に行います。
- ・PTA及び学校支援地域本部との連携を深めます。

② 小中交流・一貫教育の推進

・中学校校区の2小学校との連携を密にしながら、小中一貫カリキュラムを検討し、小中9年間を見据えた、子どもの育成を図ります。